

2022年(令和4年) 10月10日 月曜日

鹿児島和牛日本一

種牛で総理大臣賞

霧島市などで開かれている第12回全国和牛能力共進会(全共)は最終日の10日、種牛の部と肉牛の部の最高賞とな

る内閣総理大臣賞が発表され、種牛の部で鹿児島県代表の出品牛が受賞した。

鹿児島県は2017年の団体優勝に続き、和牛日本一に輝いた。県勢の内閣総理大臣賞受賞は1992年の大分大会以来30年ぶり。

受賞したのは、4区(繁殖雌牛群)で拵正人さんが出品した「やすこ」、藤山粹さんの「てるはな」、落合新太郎さんの「やまき」。

肉牛の部は7区の宮崎県代表が獲得した。

全共には41道府県から438頭が出品された。9日までに各区の順位が決まり、鹿児島県勢は高校生や農業大学校生が対象の特別区を含む9出品区のうち、六つで首席を獲得していた。



種牛の部で内閣総理大臣賞を獲得した4区鹿児島県代表の「やすこ」「てるはな」「やまき」
10日、霧島市牧園

4区 やすこ、てるはな、さき